全自動散薬分包機　仕様書

１　調達物品名及び数量

全自動散薬分包機　　一式

２　調達物品の構成

２－１　散薬分包機　Ai-8080win（株式会社トーショー）

（付属品及びバーコードリーダーを含む）　　１台

２－２　散薬監査システム　SW-K（LT-S）（株式会社トーショー）

（付属品及び電子天秤、ワイヤレスキーボード等部材を含む）　一式

３　調達物品の一般的条件

３－１　入札機器は、入札時点で製品化されていること。

３－２　入札機器のうち医療用具に関しては、入札時点で関係法令に定められている製造承認を得ていること。

３－３　納入する機器は、すべて未使用のものであり、設置までの間に装置の仕様変更等があった場合には、最新の仕様で引き渡すこと。

４　調達物品の特質

４－１　本件調達物品に係る性能、機能及び技術等（以下「性能等」という。）の要求条件（以下「技術的要件」という。）は別紙に示すとおりである。

４－２　技術的要件は、必要最小限の要件であり、これを満たさない場合には、落札決定の対象から除外する。

５　搬入・設置場所

５－１　本件調達物品は、山形県立こころの医療センター診療部薬剤科に、既存の全自動散薬分包機等と入れ替える形で設置すること。

５－２　本件調達物品の搬入は、協議の上、発注者が指定した日並びに方法により行うこと。

５－３　本件調達物品の搬入、据付、調整に際しては、これに必要な養生を行い、建物等を破損した場合には直ちに補修すること。

５－４　本件調達物品が有効に稼働するために必要な一切の作業（据付、配線、配管、その他施工条件として示す工事を含む。）について、納入者の負担により行うこと。

５－５　本件調達物品の設置に際しては、十分な耐震対策を講じること。

６　機器据付後の調整、稼働準備

６－１　本件調達物品が有効に稼働するために必要な調整について、納入者の負担により責任を持って行うこと。

６－２　既存システム（調剤支援システム）と接続すること。なお、接続費用は受注者の負担とする。

６－３　本件調達物品の使用に関し、関係法令上の許可を得る必要がある場合、そのために必要な資料の作成及び申請に対する協力を行うこと。

６－４　本件調達物品を操作する者に対する取扱説明に関する教育訓練は、無償で行うこと。

６－５　取扱説明に関する教育訓練は、運用に支障が生じないよう十分に行い、また担当者の変更があった場合も速やかに対応すること。

６－６　操作マニュアル及び障害時の復旧手順書は日本語版で２部以上提供すること。

７　保守管理体制

７－１　検収後１年間は無償保証に応じること。
また、この間、本件調達物品が、正常に稼働するように定期的な点検を行うこと。

７－２　２４時間連絡が取れる体制を備え、故障時には連絡後４時間以内に適切な対応が可能であること。

７－３　本件調達物品に必要な消耗品及び交換部品についての安定供給が確保されていること。

７－４　本件調達物品を使用している限り、必要な消耗品及び故障時の対応について責任を持つこと。

７－５　電子カルテ、医事会計システム、その他ネットワーク接続に必要な対応を行うこと。

８　その他施工条件

８－１　本件調達物品が必要とする電源容量が、既存の電源容量を超える場合には、必要とする専用電源回路を設けること。

（別紙）　技術的要件

1　規格、構成内訳及び仕様内容

項　　目 （項目内訳、付属品等）	調達物品にかかる仕様	数量
本体		1台
1. 分包速度	分包速度は、1分あたり50包以上であること。	
2. 錠剤手撒きユニット	錠剤手撒きユニットを取り外し、分包機以外の場所で手撒き作業を実施して次移行の処方の事前準備ができること。 錠剤手撒きユニットを複数台用意し、複数処方の手撒き作業を並行して実施できること。	
3. R円盤	散薬を均等に分包する際に利用するR円盤は、清掃しやすい構造であること。	
4. 包装機	分包紙を交換しやすい構造であること。 服用時に、分包紙内部に散薬が残留しにくいように分包できること。 分包紙には、服用時に開封しやすいように切込みを入れられること。	
5. 本体寸法	1050(W)×700(D)×1000(H)mm 以内であること。	
6. 本体重量	320kg 以下であること。	
7. 電源	AC100V であること。	
8. システム連動	既存の調剤支援システム及びサーバー装置に接続し、連動して稼動することができること。 調剤支援システムから、分割・包装指示を制御装置が受け取り、順次一包化分包ができること。 分包機本体の制御用パソコンを除く、システム連動用サーバー機器及び連動用データベースが不要であり、直接連動することができること。 ○調剤支援システム ： 株式会社トーショー製 処方入力・監査システム Prepare Inspect	
その他	搬入、据付、調整、システム接続、試運転、操作説明、既設自動散薬分包機等の撤去処分費用を含む。 本体の稼動に必要な付属品（標準付属品）を備えること。	